

はじめに

Moto Cの飛散したスクリーンを交換するための修理ガイドです。

再組み立ての際には、コンポーネントを装着するための交換用接着剤が必要です。

ツール:

- [スパッジャー](#) (1)
- [iFixit開口用ピック\(6枚セット\)](#) (1)
- [T5トルクスドライバー](#) (1)
- [iOpener](#) (1)
- [ピンセット](#) (1)

部品:

- [Moto C Screen](#) (1)
- [プレカット接着カード](#) (1)

手順 1 — バックカバー



i 解体作業を始める前に、デバイスの電源を切ってください。

- スパッジャーをデバイス右下コーナーの凹みに差し込み、バックカバーからデバイス内部を乖離します。
- 左下にスパッジャーを移動させて、バックカバーが外れて、手で摘めるまでこじ開けます。

手順 2



- バックカバーからデバイス内部を持ち上げます。

手順 3 — バッテリー



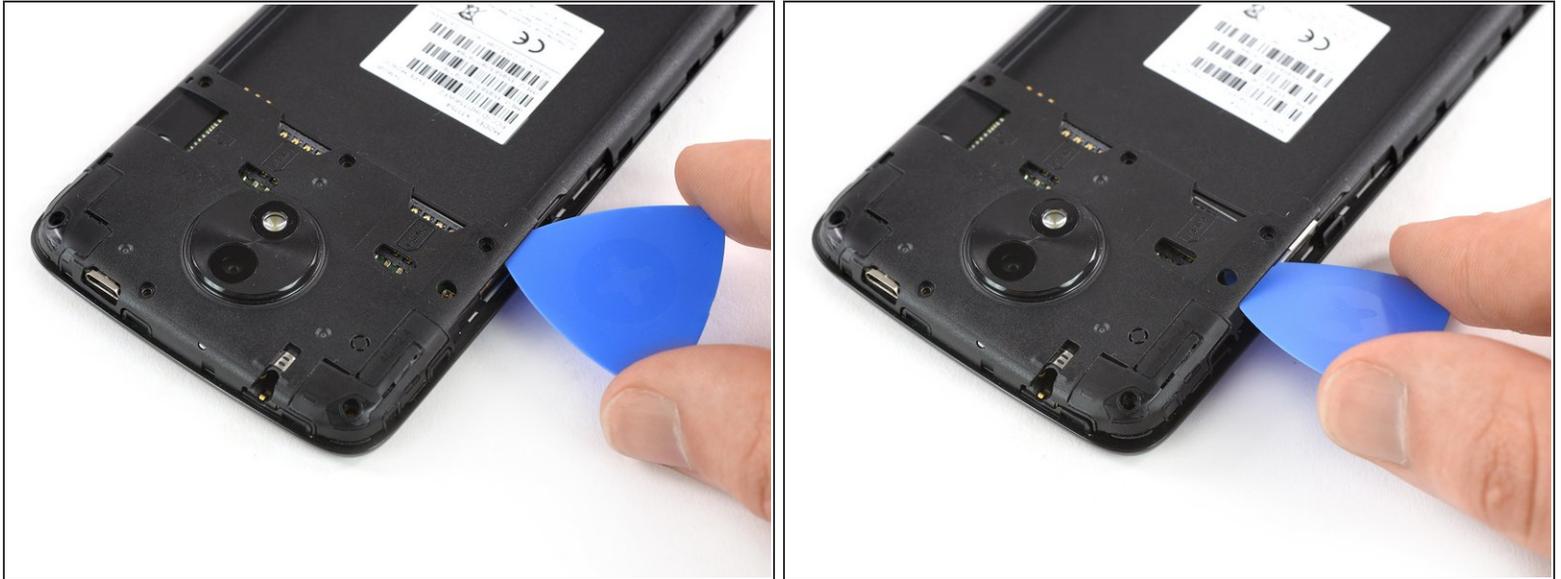
- スパッジャーもしくは指先で、バッテリーをテコのようにして持ち上げて、取り出します。

手順 4 — マザーカバー



- 3.5mm T5トルクスネジを6本外します。

手順 5



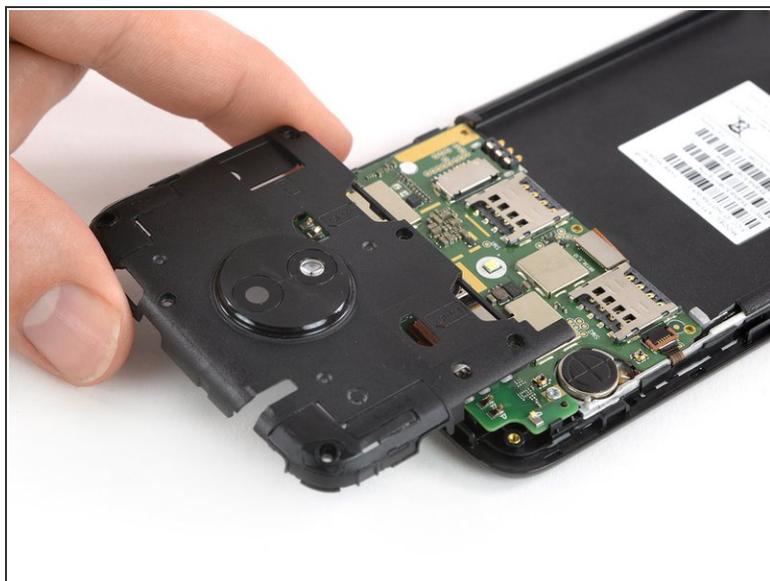
- 開口ツールを電源ボタンがある、SIM 2スロット付近のマザーボードとカバーの間に差し込んでください。
- 開口ピックをスライドしながら、カバーを固定しているプラスチッククリップをこじ開けて外します。

手順 6



- 開口ピックを、SDカードスロットの反対側にマザーボードとカバーの間にスライドします。
- 開口ピックを捻りながら、カバーを固定しているプラスチックのクリップを外します。

手順 7



- マザーボードカバーを取り出します。

手順 8 — ドーターボードカバー



- 3.5 mm T5トルクスネジを4本外します。
- ⓘ ステッカーでカバーされているネジがあります。

手順 9



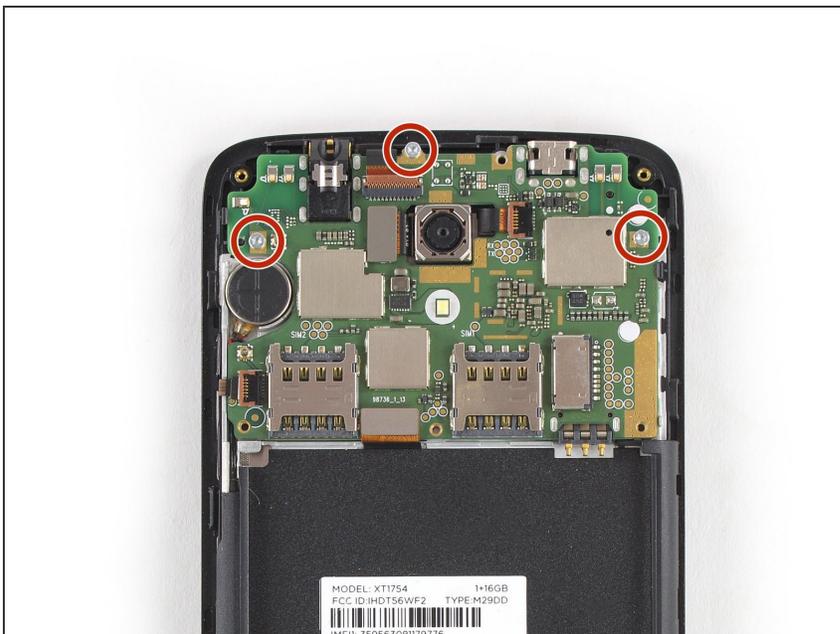
- 開口ツールの先端をドーターボードの下の右下に差し込みます。
- 開口ピックを捻って、ドーターカバーのプラスチックの留め金を外します。
- 開口ピックを左側にスライドして、上向きにこじ開けて、ドーターカバーを摘みます。

手順 10



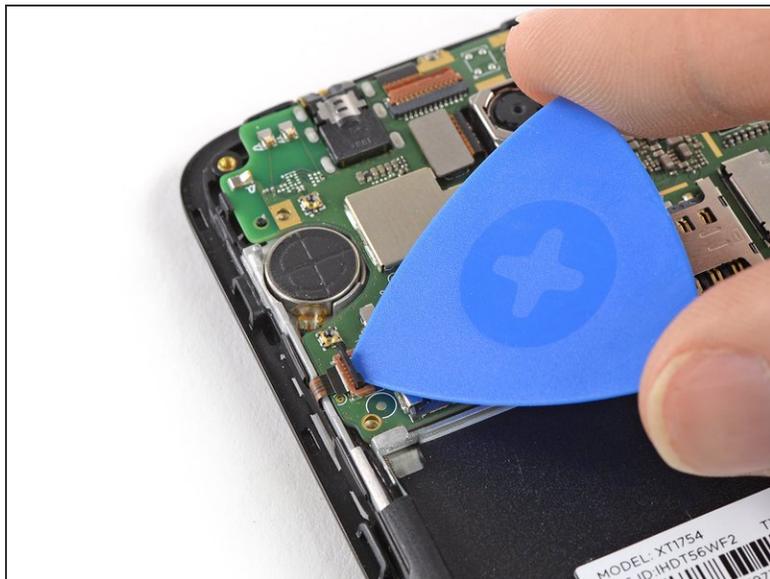
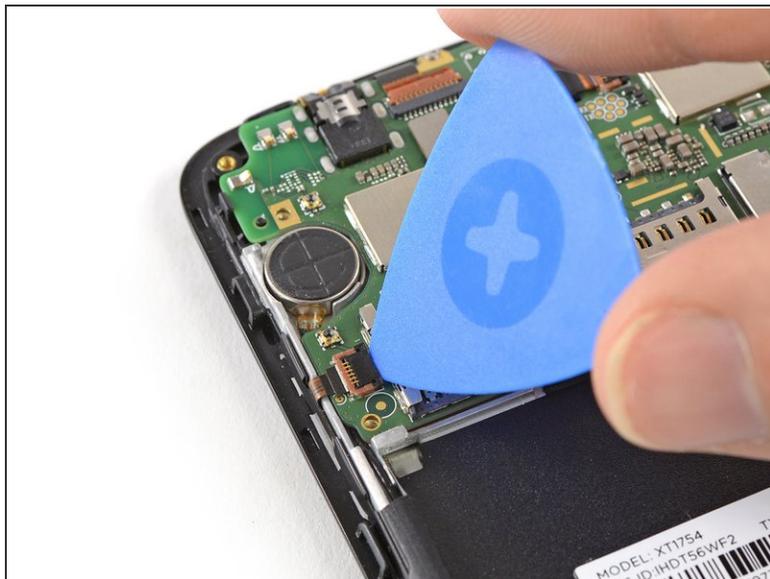
- ドーターボードカバーを取り出します。

手順 11 — マザーボードアセンブリ



- 2.5mm T5トルクスネジを外します。

手順 12



- 開口ピックの先端を、マザーボードの左下にあるZIFコネクタ黒いレバーをこじ開けます。

手順 13



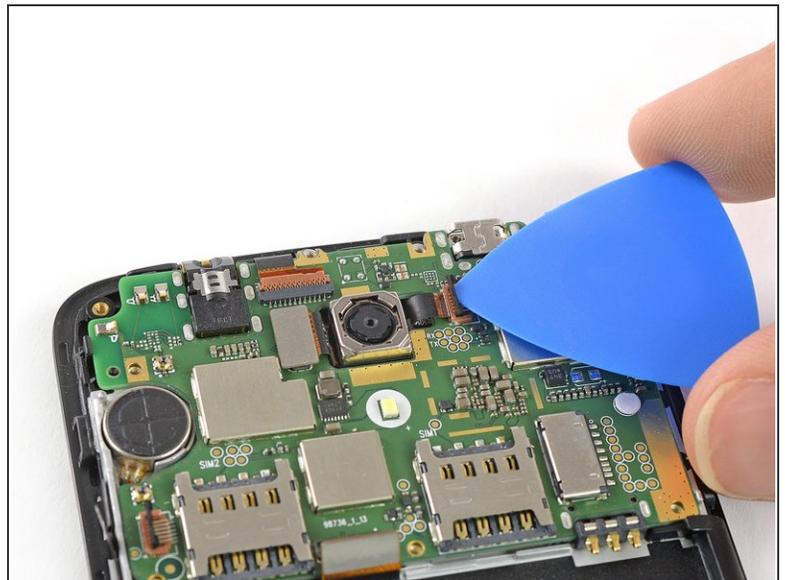
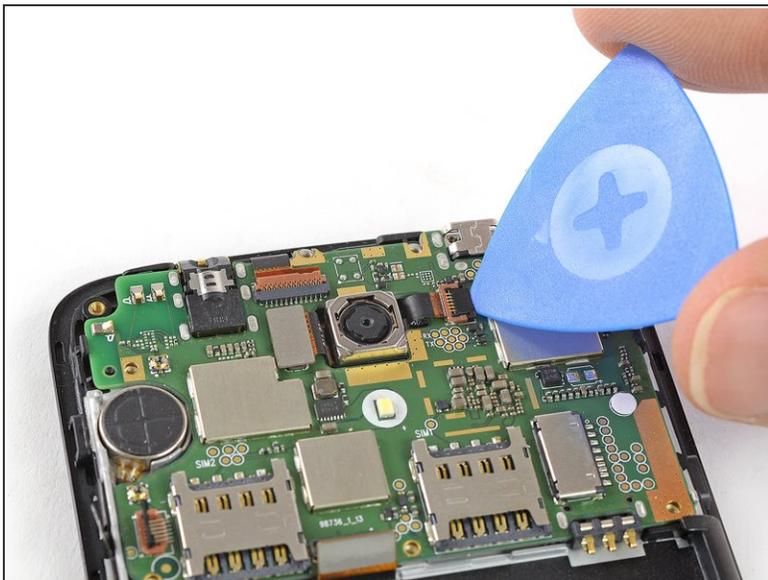
- ピンセットを使って、電源と音量ボタンのフレックスケールをZIFコネクタから引き抜きます。
- 電源と音量ボタンのフレックスケールを作業の邪魔にならない位置に折り曲げます。

手順 14



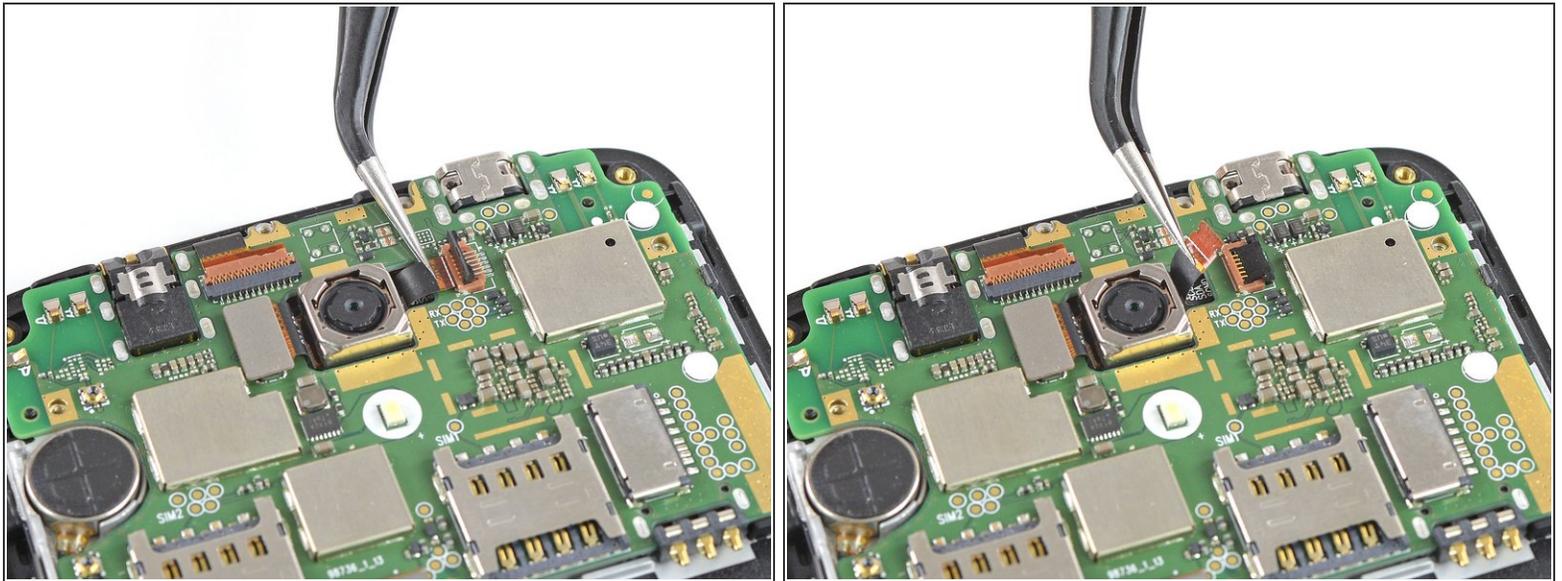
- スパッツァーの平面側先端を使って、マザーボードの下側にあるディスプレイフレックスケーブルの接続を外します。

手順 15



- 開口ピックの先端を使って、リアカメラの隣にあるマザーボードの先端のZIFコネクタの黒いレバーを開きます。

手順 16



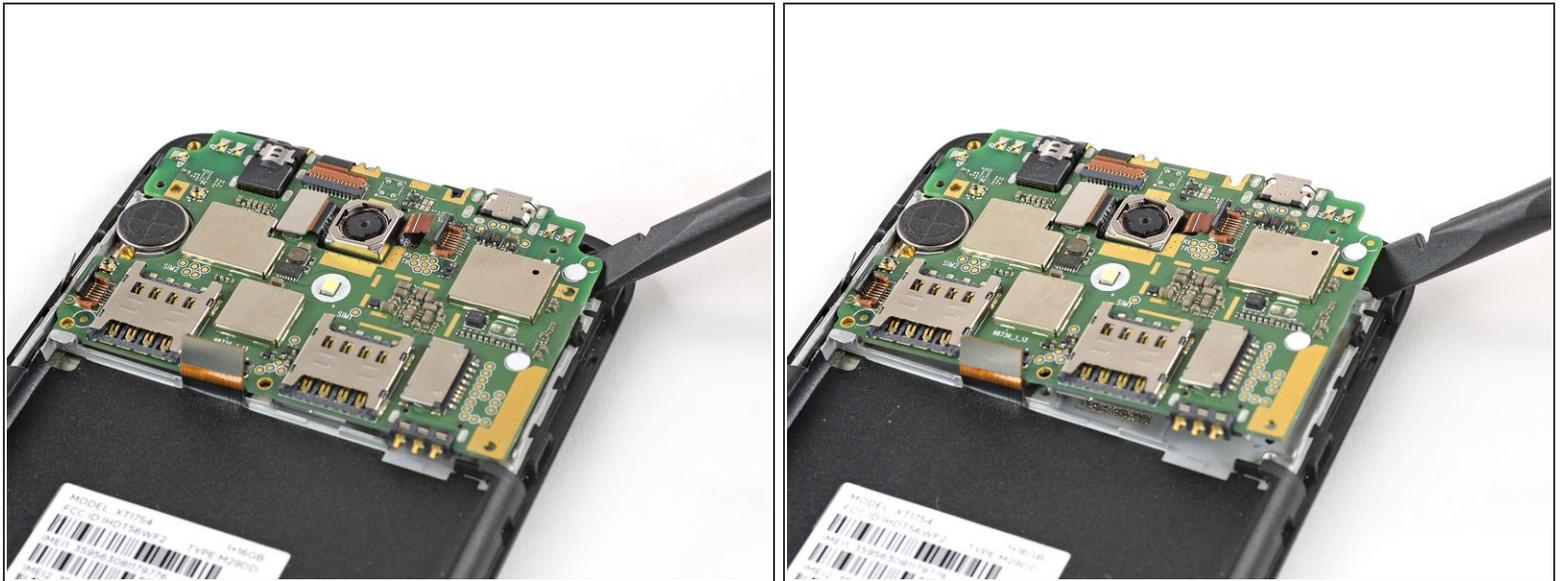
- ピンセットを使って、ZIFコネクタからデジタルのフレックスケーブルを引き抜きます。

手順 17



- [iOpener](#)を温めて、ディスプレイの上部半分を少なくとも2分間当てて、振動モーターとリアカメラの下に留められた接着剤を緩めます。

手順 18



⚠ マザーボードを取り出さないでください。アンテナケーブルが背面側に繋がった状態です。

- スパッツァーを使って、マザーボードをしっかりと掴める高さまで慎重に持ち上げます。マザーボード横のケーブルを破損しないでください。

手順 19



- 同軸ケーブルコネクタにアクセスするために、バッテリーキャビティ側に向けてマザーボードを折り曲げます。

手順 22 — ドーターボード



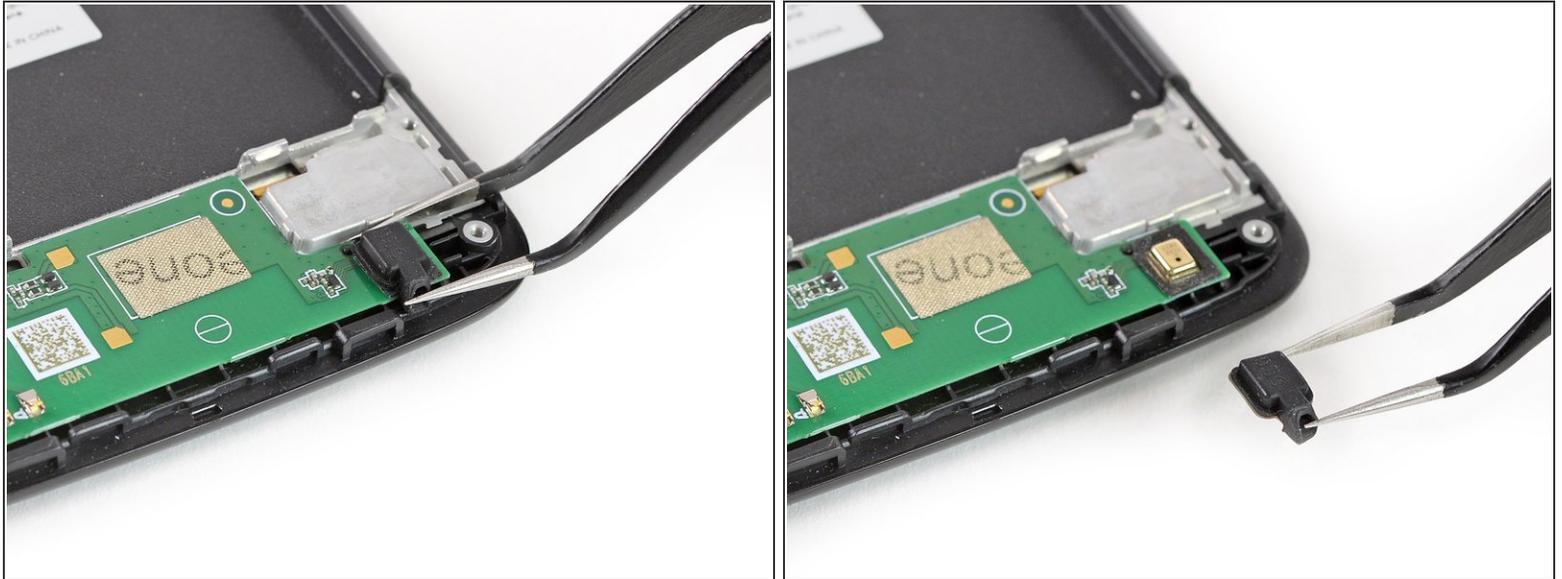
- ピンセットを使って、ドーターボードの左側のアンテナケーブルの接続を外します。

手順 23



- スパッジャーを使って、ドーターボードの左上のデジタルフレックスケーブルの接続を外します。

手順 24



- ピンセットを使って、ドーターボードの右下のマイクを覆っているラバーガasketを取り出します。

手順 25



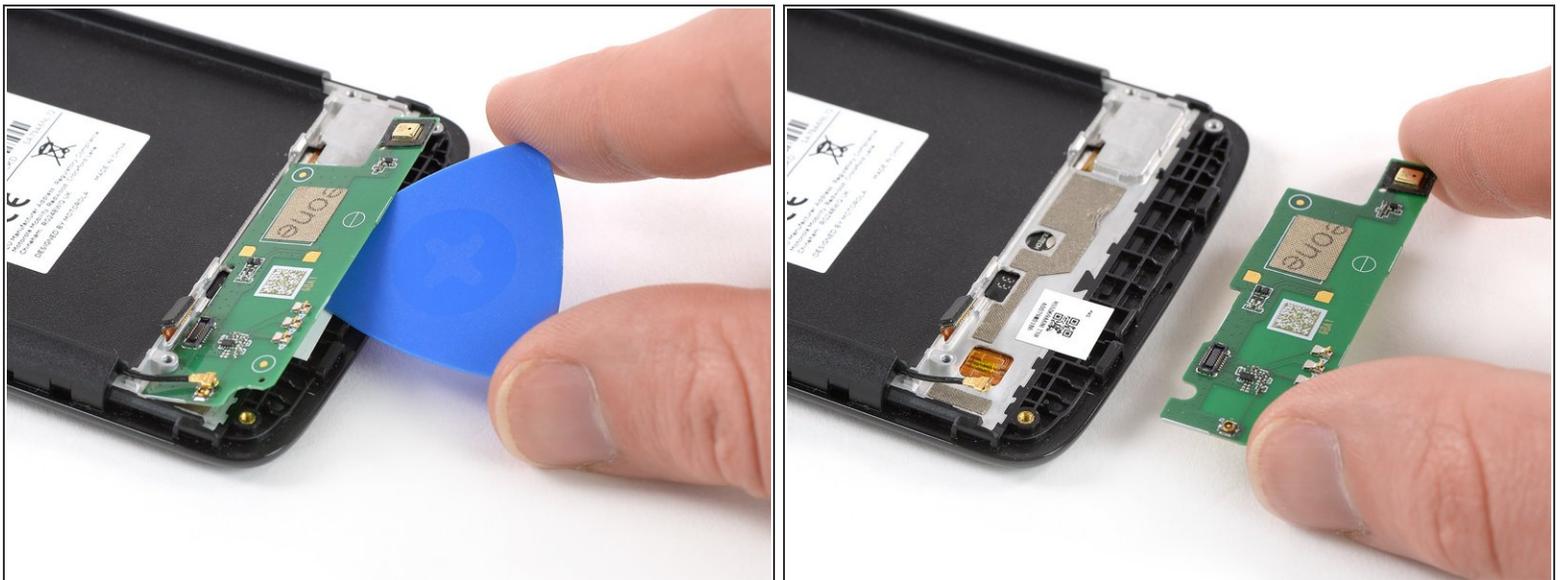
- [iOpener](#)を準備して、ディスプレイの下側に少なくとも2分間当てます。ドーターボードの下に留められた接着剤を柔らかくします。

手順 26



- 開口ピックをドーターボードの右下底に差し込みます。
- 開口ピックをドーターボードの下にゆっくりと差し込み、下の接着剤を切開するためスライドします。
- 開口ピックを右側から左側に向けてスライドします。

手順 27



- 開口ピックを捻って、ドーターボードをしっかりと掴める高さまで持ち上げます。
- ドーターボードを取り出します。

手順 28 — イヤピーススピーカー



- イヤピーススピーカーを取り出します。

☞ 再組み立ての際は、イヤピーススピーカーの装着方向が正しいか確認してください。例えばゴールドのコンタクトは上部端と反対の方向にあります。

手順 29 — スクリーンアセンブリ



- ピンセットを使って、充電ポートのラバーガasketを摘んで取り出します。

手順 30



- ピンセットを使って、電源と音量ボタンを剥がして取り出します。

手順 31



- [温めたiOpenerを準備して](#)、デバイス裏面に少なくとも2分間当てます。ディスプレイケーブル上部に付いている接着テープを緩めます。

手順 34



- 交換用パーツを点検して、再組み立ての前に足りないパーツを移植してください。
- ① シリアル番号とIMEI番号が記載された白いラベルも移した方が良いでしょう。

このデバイスを再組み立てするには、インストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。

e-wasteを処理する場合は、[認可済みリサイクルセンターR2](#)を通じて廃棄してください。

修理がうまく進みませんか？トラブルシューティングのヘルプは、このモデルの[アンサーコミュニティ](#)を参照してください。